

先輩からのメッセージ

☆志望校決定の参考になったものは（複数回答可）

項目	今年	昨年
公立高校スクールガイド	25%	37%
京都私立中学・高校ガイド	20%	31%
学校のパンフレット	44%	57%
進路だより	8%	24%
私学フェア（合同説明会）		29%
公立高校合同説明会		33%
学校独自の説明会	46%	55%

項目	今年	昨年
部活動体験・見学	25%	33%
友達からの情報	12%	21%
先輩からの情報	17%	21%
家族との会話	50%	60%
中学校の先生の話	28%	34%
習い事の先生の話	24%	25%

学校独自の説明会は、一人当たりの参加校数の平均は**3.3校**と、昨年の2.9校を上回りました。今年はなかなか参加しづらい状況もあったかもしれません、もっと多くの学校に足を運んでもらいたいと思っています。ちなみに多い人は8校～9校も参加しています。

そして、先生、友達、先輩よりも、やはり**家族の影響**が大きいと答えてくれています。進路は自分一人で決められません。必ず家庭でしっかり話し合って決めるようにしましょう。

また、最終的に第1希望になった学校の説明会に参加できたのは**89%**に留まりました。昨年は98%でした。今年はコロナ禍のため、説明会の中止や人数制限のために、行こうと思ったけど行けなかったという先輩もいます。しかし、**一度も行ったことが無い学校が第1希望になるということにはならないように**、早めからしっかり計画を立てて多くの学校の説明会に参加できるようにしてください。

☆第1希望の学校を決断した時期

	1年	2年	4～7月	8～9月	10～11月	12月	1～2月
昨年	3%	6%	12%	14%	38%	21%	4%
今年	2%	3%	10%	19%	23%	31%	7%

今年は進路希望の決定もコロナ禍の影響で遅れたのだと思います。しかし、**第1希望の決定は10月末の懇談会まで**が理想です。それを1つの目標にして、早めに進路選択のスタートを切ってください。

2年生はいよいよ1年後の進路を本格的に考えなければならない時期になりました。「時を戻そう」は使えません。今日の学年集会で4つの春休みにすべきことをお話ししました。必ずこの**春休みからスタート**してください。

1年生もこの春休みにしっかり1年間の学習の復習をして、2年生で少しでも成績アップができるよう備えてください。また、自分自身の進路のことをしっかり考え、家族とも一度でも良いから話し合ってください。

裏面に先輩からのアドバイスがあります。しっかり読んで、受け取ってください。

☆後輩に伝えたい事

とても多かった内容は

「説明会・オープンスクールは絶対に行くべき。たくさん行くべき。」

「勉強は早く始めた方が良い。」

です。その他にもたくさんの先輩が貴重なアドバイスを残してくれています。

「今までの内申が悪かったら、なおさら当日点をとるために3年のはじめから勉強した方がいい」

「自分より同等か、それ以上の高校を目指すといい」

「赤本と友達になりましょう。」

「自分で見に行った方がいい」

「個人的には、はやめに決めておけばその高校を目標にしてがんばろうという気持ちになるからそっちの方が良いかなと思う。」

「あせることはないからしっかり調べて自分の行きたい高校を決めたら良い。私公とわず、いろいろな高校を比べてみる。嫌なところもしっかり見る。将来が決まっていないなら、選択肢が広い道・高校をおすすめする。実力も大事だが、自分の気持ち・希望を第一優先に」

「悩みは1人でためこままずに誰かにはいて下さい。」

「偏差値じゃなくて、校風とか雰囲気で選ぶべき。」

「自分が思ってもみなかった高校にきまるこことだってあります。私がそうでした。だから本当にいろんな所の説明会に行く！」

「友達とか気にせずに、自分の行きたい所を決めるべき。」

「この高校に行きたい！ と、はじめから決めていたならそれでいいけど、できたら最後までなやんでほしい。後悔のない選択を。」

「気になった高校には何回でも見学会に行くべき。一度では分からないことが何回も行くと見えてくる。」

「大学など先のことを考えて、高校を決めるべき。」

「習い事の先生にも色々言われるけど、最終受験してその学校に行くのは自分なので、自分で決めてください。あと、10月には無理だと思っている学校でも4ヶ月でだいぶ賢くなるので（人による）挑戦する気持ちも大事にしてください。」

「1つにこだわらず、たくさん候補をだしてみてほしい。いろんな見方で体験したり、説明会をきいてほしい。」

「本当に自分がしたいことや何がしたいかをしっかり考えてね。」

「悩んでいるうちは何回でも沢山学校見学に行くべき！！」

「五ツ木模試や学力テストは1回でも受けた方が良い。」

「今より少し難しい問題に慣れておこう。」

「1、2年の復習をしっかりしたら、問題がスイスイとけると思います！」

「今、勉強しとく方が受験の時ホントに楽になるので『今』しておいた方がいい。」

「これでいいかじゃなくて、自分にしつくりくる納得のいく高校を選んでほしいです。」

「1つ1つの授業を真けんにうけてわからないところがあつたらすぐに聞く！」

「信用のある先生方にたくさん聞いたたら、色々教えていただけるので、それが一番だと思います。」